

# つながる心、ひろがる笑顔プロジェクト

看護学部ボランティアサークル「ナーシングフレンズ」平野佐季、出口優奈

## 目的

- ・県立大学看護学部として、県内外における医療福祉のニーズを抱える方々への支援を行い、地域とのつながりを育むこと。
- ・ボランティア活動を通して看護学生としての成長と看護関連領域の課題解決に貢献すること。

## 事業内容

- ・医療福祉のニーズを抱える方々への支援・交流活動の主催と参加

## 活動内容

〈春の親子交流会〉

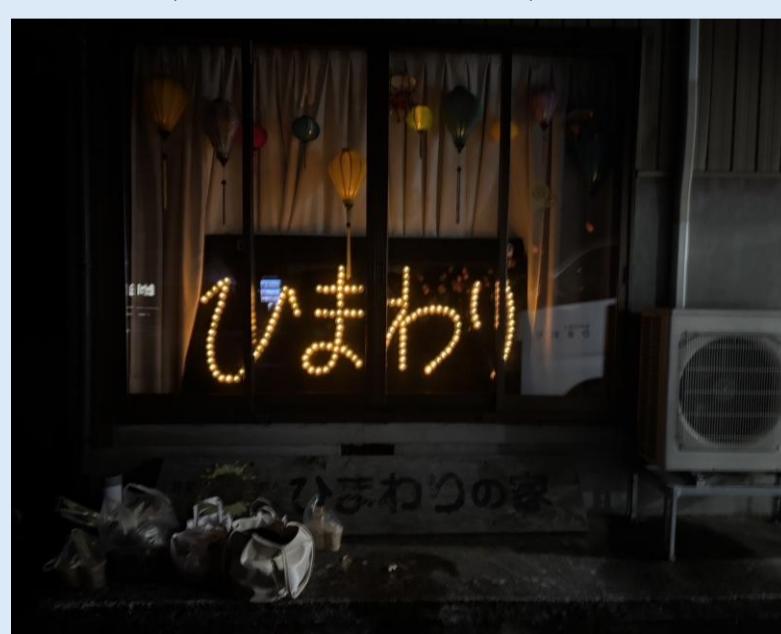


4月

〈子ども兄弟会〉



〈ひまわり〉



フェスティバル  
のお手伝い

8月

〈大ふら～り〉



私たちも一緒に楽しん  
で参加させていただき  
ました♪

〈ゆずほっぺ〉



オンライン  
クリスマス会

9月

10月

〈くるみの森〉



話し合いながら  
楽しく作成！  
様々なデザインが  
出来ました♪

〈クリスマス会〉



みんなで作ろう！  
クリスマスフォトフレーム

12月



## 活動内容

# 「みんなで作ろう！クリスマスフォトフレームづくり」

この活動は、学生と子供たちが一緒にものづくりを通して交流を深め、楽しい思い出を共有することを目的にナーシングフレンズが企画しました。開催時期である12月に合わせて、テーマを「クリスマスフォトフレーム」とし、一人一人が自由に想像力を育みながら、「できた！」という達成感や笑顔を引き出せるような時間を目指し活動しました。

## 【12月20日 社会福祉法人くるみさんとの活動】

知的障害、身体障害、発達障害、難病、医療的ケア児など支援が必要なお子さんとご家庭を支えるため児童発達支援や放課後等デイサービスなどを行っている「くるみの森」さんで開催させていただきました。中学生や高校生を対象に実施し、一人一人の活動能力や特性に合わせてサポートしながら個性あふれるフォトフレームを制作されていました。



## 【12月21日 富山こどもきょうだい会さんとの活動】

難病や障がいがある子供やその家族の笑顔のために、理解や支援を求める活動やイベントをされている「富山こどもきょうだい会」の方と実施しました。参加されたお子さん11名と一緒にパーツを選んだり、デコレーションを行い、楽しく活動することができました。



## 活動を通しての学び

今年度は、昨年度と同様主に子どもやその家族と関わるボランティア活動を行いました。また、ご依頼を受けた活動だけでなく、サークル内で企画し、実施することで、一人一人に合わせた支援を行う事の重要性や、医療的な支援を受けながら地域で生活する家族の在り方や、地域のコミュニティが担う役割、看護学生として行える支援などへの理解を深めることができました。

## 県外施設との交流

## 【12月16日 ゆずほっぷさんとのオンラインでの開催】

香川県内の医療の必要なお子さん等が活動や交流を楽しむ児童発達支援・放課後等デイサービス等を行う「ゆずほっぷ」さんとオンラインでフォトフレームづくりを行いました。参加者同士で意見を出し合い、「どんなデザインにするか」「色の組み合わせはどうするか」などを話し合いながら作成しました。作成中は声掛け合い、どんな飾りをつけたのか見せ合い、和やかな雰囲気の中で活動しました。



【12月20日 社会福祉法人くるみさんとの活動】 【12月21日 富山こどもきょうだい会さんとの活動】については、「学生自主プロジェクト」の助成を受けて実施しております。

今後、【1月24日 ディスコ・イベント】において【フォトフレーム作成ブース】を担当します。